

## 成果指標

| 分野                     | 指標                                 | 平成28年度<br>ベースライン値 | 令和5年度<br>中間評価 | 令和10年度<br>最終目標値 |
|------------------------|------------------------------------|-------------------|---------------|-----------------|
| 健康管理                   | 特定健康診査を受ける割合                       | 31.0%             | 32.5% (2021)  | 60.0%           |
|                        | 特定保健指導を受ける割合                       | 24.0%             | 40.9% (2021)  | 60.0%           |
|                        | メタボリックシンドローム該当者の割合                 | 14.0%             | 16.7% (2021)  | 13.0%           |
|                        | 胃がん検診受診率                           | 17.4% (2017)      | 14% (2021)    | 増加 ↗            |
|                        | 肺がん検診受診率                           | 12.4% (2017)      | 17.2% (2021)  | 増加 ↗            |
|                        | 大腸がん検診受診率                          | 14.0% (2017)      | 17.8% (2021)  | 増加 ↗            |
|                        | 乳がん検診受診率                           | 19.5% (2017)      | 15.4% (2021)  | 増加 ↗            |
|                        | 子宮がん検診受診率                          | 18.4% (2017)      | 14.8% (2021)  | 増加 ↗            |
|                        | 歯周病検診を受ける割合                        | 16.5%             | 6.9% (2021)   | 増加 ↗            |
|                        | 毎食後歯磨きをしている人の割合                    | 23.8% (2017)      | 29.5% (2022)  | 増加 ↗            |
|                        | たばこを吸っている人の割合                      | 14.4% (2017)      | 12.4% (2022)  | 減少 ↘            |
|                        | 節度のある適度な飲酒量について知っている人の割合           | 37.1% (2017)      | 30.5% (2022)  | 増加 ↗            |
|                        | 睡眠時間が6時間未満の割合                      | 37.5% (2017)      | 40.9% (2022)  | 減少 ↘            |
| こころの相談ができる場所を知っている人の割合 | 30.3% (2017)                       | 20% (2022)        | 増加 ↗          |                 |
| 運動                     | 健康維持増進のため意識的に体を動かしている人の割合          | 56.3% (2017)      | 59.7% (2022)  | 増加 ↗            |
|                        | 運動習慣のある人の割合                        | 22.7% (2017)      | 20.5% (2022)  | 増加 ↗            |
|                        | 1年前と比べて筋力の衰えを感じる人の割合               | 83% (2017)        | 79.5% (2022)  | 減少 ↘            |
| 食育の推進                  | 朝食を毎日食べる人の割合                       | 87% (2017)        | 84.3% (2022)  | 増加 ↗            |
|                        | 塩分を多く含む食品や料理を毎日食べる人の割合             | 27.1% (2017)      | 18.1% (2022)  | 減少 ↘            |
|                        | 成人の野菜摂取目標量が1日350g以上であることを知っている人の割合 | 40% (2017)        | 30.3% (2022)  | 増加 ↗            |

## いきいきくしもとプラン21 (中間評価) 概要版

発行年月：令和6年3月  
 発行：串本町  
 編集：串本町保健センター

〒649-3592 和歌山県東牟婁郡串本町サンゴ台690番地5  
 TEL：0735-62-6206 FAX：0735-62-6306



### 1 計画の中間評価にあたって

健康増進を図る中で、健康づくりの取り組みによる基本的な法制度の整備や仕組みの構築、多様な主体が一丸となった取り組みに加え、昨今のデータヘルス・ICTの利活用等の諸活動の成果により、健康寿命は着実な延伸を見せています。

しかし、少子化・高齢化による総人口・生産年齢人口の減少や独居世帯の増加及び女性の社会進出をはじめ、次なる新興感染症も見据えた新しい生活様式への対応の進展等、今後も目まぐるしい社会変化が予想されます。

このような背景のもと、本町においては、社会情勢等の変化への対応や関連計画との整合を図るため、「いきいきくしもとプラン21」の中間年度である令和5 (2023) 年度に中間評価を行うこととなりました。

### 2 計画の位置づけと期間

●計画は、健康増進法第8条第2項に規定する「市町村健康増進計画」と、食育基本法第18条の規定に規定する「市町村食育推進基本計画」の二つの計画を包含するものに位置づけています。

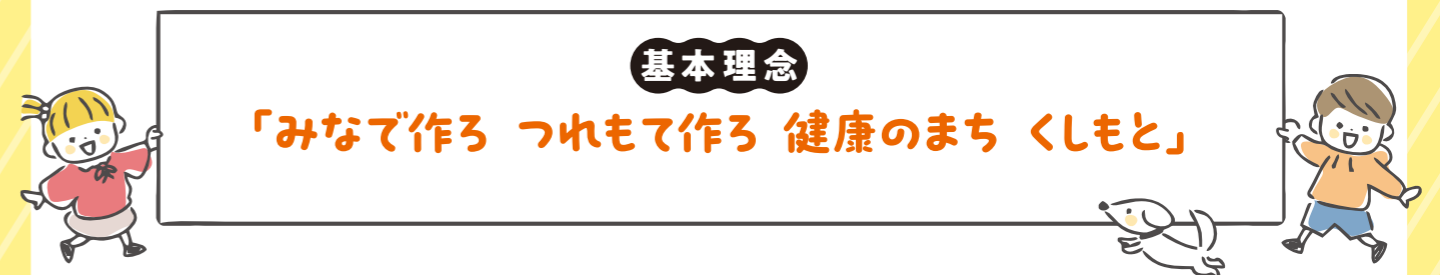
なお、本計画は、上位計画である「串本町長期総合計画」と、国と県の動向に基づき、関連諸計画との整合・連携を図ります。

●計画期間は令和元 (2019) 年度から令和10 (2028) 年度の10年間を計画期間としています。今回の中間見直しは、社会情勢等の変化への対応や関連計画との整合を踏まえ、目標年度に向けて重点的に取り組むべき事項について整理を行うためのものです。

| 令和6年度<br>(2024)          | 令和7年度<br>(2025) | 令和8年度<br>(2026) | 令和9年度<br>(2027) | 令和10年度<br>(2028) | 令和11年度<br>(2029) |
|--------------------------|-----------------|-----------------|-----------------|------------------|------------------|
| いきいきくしもとプラン21 (中間評価見直し後) |                 |                 |                 |                  | 次期計画             |

### 3 基本理念

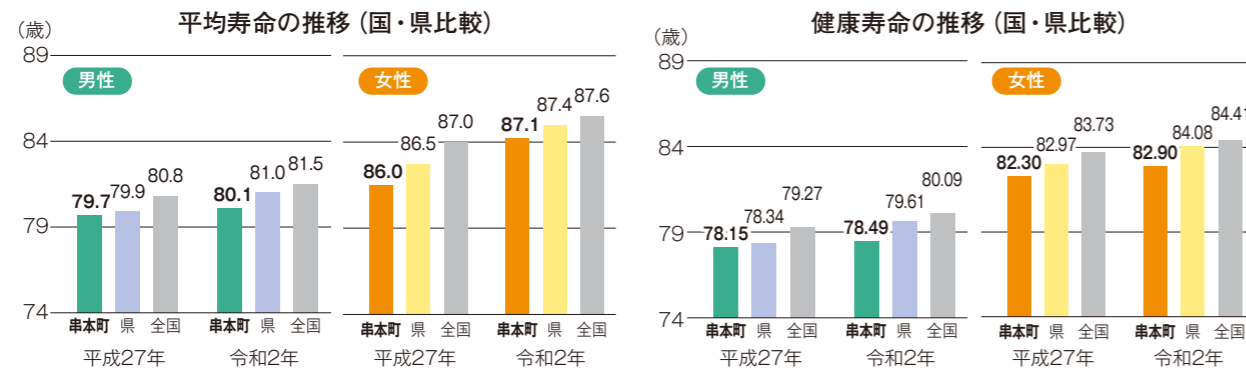
少子化・高齢化・過疎化が進む中、子どもから高齢者まですべての町民が健やかに、こころ豊かに暮らせるよう、元気あふれる「みなで作ろ つれもて作ろ 健康のまち くしもと」を基本理念として、「健康管理」「運動」「食育の推進」の3つの柱にそれぞれ指標を設定し、住民、地域、職場、関係する団体、行政等が一体となって、健康増進に資する取り組みを進めてきました。



## 4 町の現状

### 平均寿命と健康寿命の推移

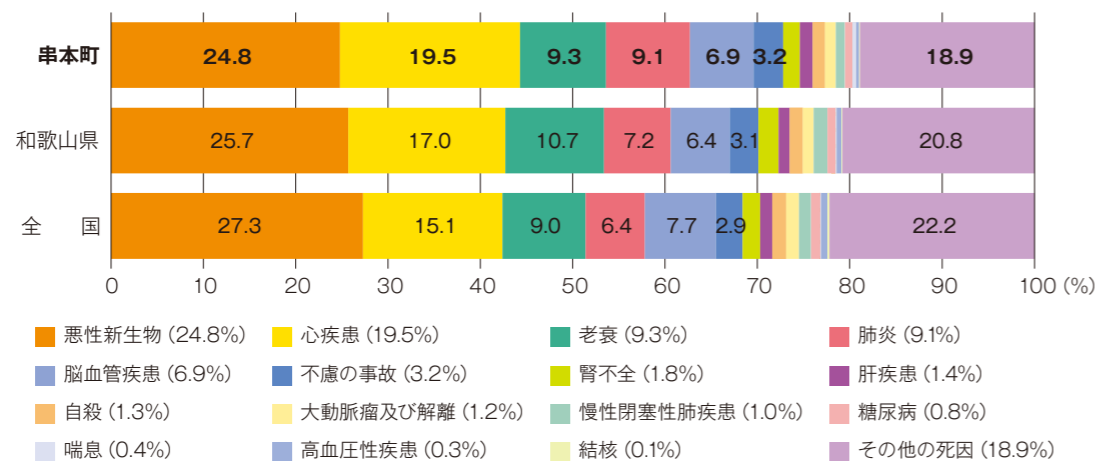
平均寿命、健康寿命ともに、上昇傾向にあります。健康寿命に関しては男女共に県内最下位となっています。



資料：和歌山県「令和2年市町村別健康寿命」

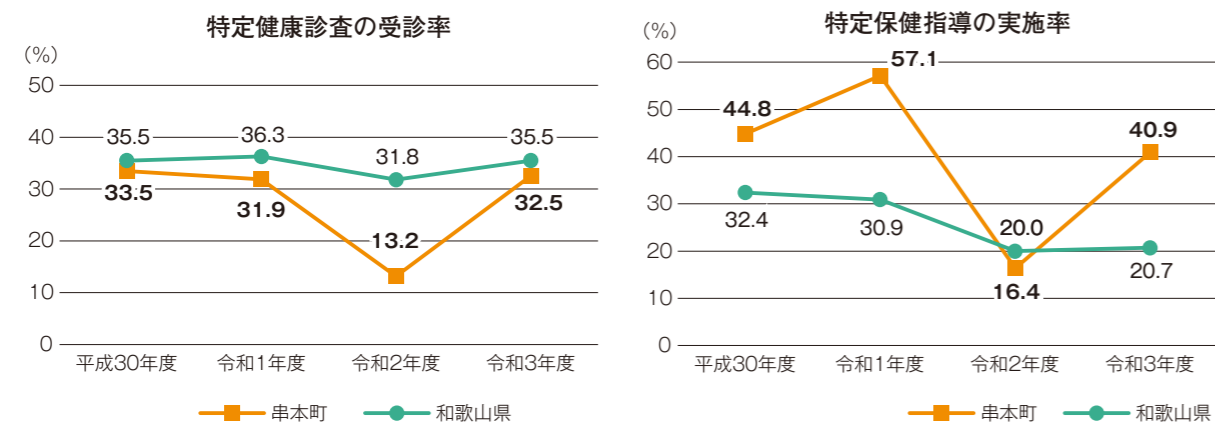
### 主要な死因

死因をみると、悪性新生物が24.8%と最も多く、次いで、心疾患19.5%となっています



### 特定健康診査受診率と特定保健指導実施率の推移

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、特定健康診査・特定保健指導の受診率と実施率は低くなりましたが、令和3年度以降は回復しつつあります。



資料：特定健康診査・特定保健指導法定報告 新宮東牟婁圏域のすがた

## 5 施策の展開

### 1 健康管理

#### 施策の方向

- 健診の受診率向上と生活習慣病予防及び重症化予防の推進
- がんの予防と検診受診率向上の取り組み
- 歯及び口腔の健康づくり
- タバコが健康に与える害の啓発と禁煙の推進
- 飲酒と健康、適正飲酒に関する知識の啓発
- こころの健康の維持・増進と正しい知識の普及・啓発

### 2 運動

#### 施策の方向

- 運動習慣の確立と実践

### 3 食育

#### 施策の方向

- 健康寿命の延伸につながる食育の推進
- 子育て世代の食育実践力の向上
- 食育推進のための環境づくりと人材育成
- 地産地消の推進と食文化の継承

## 6 目標の達成状況

策定時に定めた評価指標20項目のうち7項目が目標値に達しました。

### 目標値に達した項目

- 特定保健指導を受ける割合
- 肺がん検診受診率
- 大腸がん検診受診率
- 歯みがきをしている人の割合
- たばこを吸っている人の割合
- 健康維持増進のため意識的に体を動かしている人の割合
- 塩分を多く含む食品や料理を毎日食べる人の割合

### 悪化した項目

- メタボリックシンドローム該当者の割合
- 胃がん検診受診率
- 乳がん検診受診率
- 子宮がん検診受診率
- 歯周病検診を受ける割合
- 節度のある適度な飲酒量について知っている人の割合
- 睡眠時間が6時間未満の割合
- こころの相談ができる場所を知っている人の割合
- 運動習慣のある人の割合
- 成人の野菜摂取目標量が1日350g以上であることを知っている人の割合

### 残された課題

- 特定健康診査受診率及び特定保健指導実施率の向上
- 自分自身の健康状態を正しく把握し、生活習慣の改善に取り組むための啓発
- 健(検)診受診者増加のためのアプローチ方法の模索
- 集団健診等の機会を捉えた、あらゆる世代の町民への健康情報の周知
- 健康増進活動や食育推進運動を地域で進める担い手への支援
- ライフステージ(妊娠期から高齢期)ごとの、生涯を通じて心身の健康を支えるための食育講座の実施

